

見通しをもたせるためのお知らせ

実習活動「陶芸」

1 日 時 平成〇年〇月〇日 (〇) 〇時～〇時
平成〇年〇月〇日 (〇) 〇時～〇時

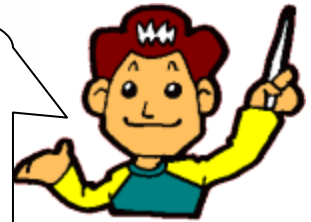
2 講師の先生 〇〇 先生



親しみがわくように、「講師の紹介」を工夫する

〇〇先生には、昨年から陶芸活動ではたいへんお世話になっています。今回も、陶芸をわかりやすく、楽しく教えてもらいます。

作業をしていて、わからないことや困ったこと、もっとこんなことをしてみたいなあと考えたことなど、どんどんきいてくださいね。



3 目的や内容

陶芸実習には、土をこねたり、作りたいものを決めてその形を作ったり、素焼きをして成形したり、色つけをしたり…と、いろいろな工程があります。みなさんの中には、このような実習に対して、得意・不得意があるかもしれませんが、困ったことやわからないこと、もっと〇〇〇したいなあ、と思うことがあったら、講師の先生や適応教室の先生や友達に、気軽に声をかけてくれたらなあと思います。

今回は、ごはんを食べるときに使う、茶わん、湯飲み、皿などを作りましょう。できあがったもので、調理実習などの活動や家庭で使ってみるのもいいですね。

自分なりに、「陶芸」を楽しむのじゃぞっ！！

さらばじゃ また会おう！



4 その他

準備するものは特にありません。

どんなものを作ろうか考えてきてもらうのもいいですが、気楽に参加してくれたらうれしいです。

活動に対して不安が大きい子どもや初めて活動をする子どもに、活動の見通しを持たせたり、興味・関心を持たせたりするために、活動目的や内容を記入する。
また、イラストや写真（視覚的にうったえるもの）も入れる。